

兵庫県民間病院協会会報

2026

3

令和8年 通巻661号

目次

巻頭言	（一社）兵庫県民間病院協会 監事 稲見直邦	1
随筆		
パーキンソン病と私	（一社）兵庫県民間病院協会 副会長 東靖人	2
未来への橋わたし	（一社）兵庫県民間病院協会 理事 井上喜通	3
年男を迎えて	（医）徳洲会 高砂西部病院 事務長 黒川雅博	4
チーム力を高めていける存在になりたい	（医）仁寿会 石川病院 看護部長 奥田享子	5
理事会報告		6
令和7年度 近畿病院団体連合会第2回委員会		8
病院かわら版	（医）公仁会 明石仁十病院	10
エリア情報（神戸・東阪神・西阪神・東播）		12
協会だより		17
（一社）兵庫県全日本病院協会だより		18
兵庫県病院協同組合だより		24
兵庫県病院企業年金基金だより		26

この世に神はいないのか

(一社)兵庫県民間病院協会監事
(医社)顕修会理事長・すずらん病院院長

稲見 直邦



2025年は失意の連続でした。

応援するヴィッセル神戸は、J1リーグ3連覇を賭けたシーズンでしたが、後半失速し5位に甘んじ、2連覇を賭けた天皇杯も決勝戦で敗北。

アジアカップでも3位で予選通過のはずが、中国チームの悪質な途中棄権により、5位で予選敗退。

敵地まで応援に行った鹿島アントラーズ戦、町田ゼルビア戦、浦和レッズ戦は黒星という虚しい結果。

責任を取る形で、横浜フリューゲルス出身の吉田孝行監督は今季で退任。

宮代大聖選手はスペインのラ・リーガへ移籍、汰木康也選手、本多勇喜選手、エリキ選手、クリスマン選手も退団が決まり、チームを離れる事に。

病院は赤字。

2026年の診療報酬改定も期待の半分以下。

関連の介護施設は人が全く集まらず。

サーフィンに行けばプロでも海に入るのをためらう程の大波か風状態。

スノボに行けば10年に1度の大雪でゴンドラとリフトは運行中止。帰りの高速道路は通行止め、大渋滞のなか下道で帰宅。

愛車S15シルビアは車検通らず。86はエンジンがオーバーヒート。

個人で行った沖縄では2025年唯一の台風直撃で海にも入れず。

院内旅行で行った沖縄でも全日程大雨、ジャングリアでは人生で経験した事の無い程のゲリラ豪雨とすぐそばへの落雷。

まさにこの世に神はいないのかという気持ちです。

2026年はどうか良い年であるように。

パーキンソン病と私

(一社)兵庫県民間病院協会副会長
(医)公仁会理事長 (姫路中央病院)

東 靖人



神経内科医として診療を続けていると、ある疾患が自然と自分の臨床人生に重なってくることがある。私にとって、それがパーキンソン病であった。

大学病院の神経内科に、長期入院している高齢の女性パーキンソン病患者がいた。すでに寝たきりの状態で、処方はメネシット®250mgを1日9錠というものであった。若い頃の私は、その剤型の存在に驚きながら、この疾患が持つ治療の奥深さを漠然と感じていた。

パーキンソン病は神経内科における代表的疾患であり、決して新しい病気ではない。その起源は1817年、イギリスの医師 James Parkinson が著した「An Essay on the Shaking Palsy」にさかのぼる。彼は街中で観察した患者の歩行や姿勢、振戦を丁寧に記載したが、自らの名を病名として残したわけではない。

この疾患に「パーキンソン病」という名称を与えたのは神経学の祖、シャルコーである。講義の中で本疾患を体系化し、その業績を称えて Parkinson の名を冠したことで、疾患概念は確立されていった。

20世紀後半になると、黒質線条体系の変性という病態が明らかとなり、治療は大きく進歩した。線条体の節後線維受容体が比較的保たれるという特徴は補充療法の理論的基盤となり、L-ドパを中心とした薬物療法が発展した。さらに治療薬の選択肢は広がり、外科治療やデバ

イス治療へと展開していく。

私が1993年に姫路へ戻った頃、ちょうど我が国ではパーキンソン病治療薬が次々と登場する時代を迎えていた。疾患の歴史は古い一方で、治療は急速に変化しており、その過程を臨床の現場で体験することとなった。

2000年には、スペイン・バルセロナで開催された Movement Disorder Society (MDS) 学会に招待されて参加する機会を得た。世界各国の研究者や臨床医がこの疾患について議論を重ねる光景は、今も記憶に残っている。また同道した神経内科医たちとの交流は現在まで続いており、いろいろな教示をいただいている。私たちはその後も学会への参加を続け、学問的議論が診療指針として形を成していく過程を、臨床医の立場からみることができた。

現在、当院外来には多くのパーキンソン病患者が通院されている。治療の選択肢は格段に増えたが、本疾患が長期にわたり患者と向き合う必要のある病気であることは、200年前と変わらない。患者の歩行や表情、声の変化を見守りながら診療を重ねる日常の中に、私は神経内科医としてのやりがいを感じている。

医学は歴史の積み重ねの上に築かれる学問である。パーキンソン病の診療を通して、その長い流れの一端を担っていることを意識しながら、これからも臨床に向き合っていきたい。

未来への橋わたし

(一社)兵庫県民間病院協会理事
(医社)緑風会理事長・龍野中央病院院長

井上 喜通



私は今まで健康に生きてこられたことに心から感謝しています。振り返ると、様々な人生の瞬間で多くの人々に支えられてきました。特に医療に携わる仕事をしている中で、半世紀以上にわたり、多くの素晴らしい人々から学び、多くのことを教わってきました。この経験は私の人生にとってかけがえのない宝物です。

医療の現場にいと、健康の重要性やその fragility (脆さ) を日々実感します。

病気の予防や健康の維持がどれほど大切かを知るにつれ、自分自身のライフスタイルを見直す必要性を強く感じるようになりました。そのため、これからはより自分自身のための予防医学に力を入れていくことを決意しました。

私の健康を守るためには、食事が非常に重要です。これからは和食と地中海食をバランス良く取り入れていきたいと考えています。和食には、魚や野菜を中心としたヘルシーな食材が豊富に含まれており、バランスの取れた食事が可能です。一方、地中海食はオリーブオイルやナッツ、果物などが特徴で、心臓血管の健康に寄与することが多くの研究で明らかになっていま

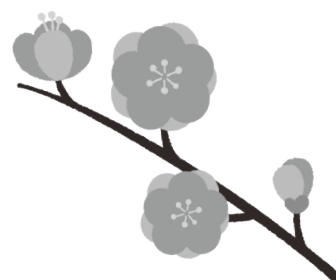
す。両者を組み合わせることで、より豊かな栄養を摂取し、健康を維持したいと思っています。

また、運動の重要性も忘れてはいけません。定期的な運動は心身の健康を促進するだけでなく、ストレス解消にもなります。散歩や軽いジョギング、筋力トレーニングなどを生活に取り入れ、アクティブなライフスタイルを心掛けることで、自分自身の健康を守ってこうと思います。

これまでの人生でいただいた多くの教えや支えに感謝しつつ、私は今後も自分自身の健康を大切にしていきたいと考えています。

感謝の気持ちを持ちながら、周囲の人々との関係を大切にし、ポジティブな影響を与えられる存在でありたいと思います。深い感謝の念を胸に、自分自身の健康を最優先として、より良い未来を築いていきたいと切に願っています。

最後に、これからの人生において、多くの人との出会いや経験を通じて、感謝の思いを持ち続けながら、充実した日々を送りたいと思います。



年男を迎えて

(医)徳洲会 高砂西部病院事務長

黒川 雅博



「もうそんな歳か」と、どこか他人事のような気持ちになります。

40代後半。体力の衰えを完全には否定できない一方で、気持ちはまだ現場の最前線に置いていたい。そんな思いを抱きながら、今日も事務長としての一日が始まります。

干支が一巡したと思うと、月日の流れの早さに驚かされます。

振り返れば、目の前の業務に追われながら走り続けてきた日々でした。しかし、立場が変わり、視座が変わった今、年を重ねるごとに強く実感していることがあります。それは、病院という組織は、決して一人の力で動いているのではないということです。現場の皆さまの懸命な働き、そしてその力に支えられているからこそ、今の私がある。その当たり前前的事实に、年を重ねるごとに強く実感し、感謝の思いが深まっています。

病院は、多様なプロフェッショナルが織りなす「人で成り立つ組織」です。

若い頃は、上から示される方針を正解として受け止め、それをいかに効率よく現場に落とし込むかに腐心していました。数字を読み解き、複雑な制度を暗記し、失敗を糧に前進することこそが成長だと信じてきました。

しかし、40代後半となった今、求められる役割の質は明らかに変化しました。現在は、判断の速さに加え、調整力と、持続力が問われるフェーズにいます。診療報酬改定、慢性的な人材確保の難しさ、そして喫緊の課題である働き方改革。山積する課題は年々複雑さを増し、教

科書通りの正解は存在しません。各専門職の理想や現実、負担のすべてを理解したうえで、組織としての着地点を探る必要があります。強く言い切れば反発を生み、慎重すぎれば判断が遅れる。そのバランスを取ることに、以前よりも神経を使うようになりました。

さて、今年(2026年)はスポーツの祭典yearです。

2月にはミラノ・コルティナ冬季オリンピック、3月にはワールドベースボールクラシック、6月にはFIFAワールドカップ、そして10月にはラグビーリーグワールドカップと、スポーツファンにとって大興奮の一年となるはずです。

私がスポーツに惹かれるのは、そこに病院組織にも通ずる「個の力とチームの融合」があるからです。テレビ越しに見る選手たちが、極限の状態で見せる仲間との連携、そして最後まであきらめない泥臭い姿。それらの一瞬一瞬のドラマは、理屈を超えて私たちの心に光を灯してくれます。「自分一人では限界がある。しかし、チームなら超えていける」

そんな勇気を届けてくれるスポーツの力は、日々の激務に追われる私たちにとって、何よりの良薬になるでしょう。選手たちの躍動する姿を活力に変え、私も年男として、この一年を全力で走り抜く覚悟です。

現場の皆さまと共に笑い、共に悩み、より良い病院づくりに邁進する。そんな当たり前前一日を積み重ねていけることに感謝し、2026年という節目の年を、皆さまと共に過ごしていきたいと思えます。

チーム力を高めていける存在になりたい

(医)仁寿会 石川病院看護部長

奥田 享子



今年もあっという間に3月。真冬の寒さも緩みもう春の予感がしてきました。今年、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックが開催されました。フィギュアやスノーボード、ジャンプなど日本人の頑張る姿に感動や興奮された方も多いと思います。私も金メダルの“りくりゅうペア”の演技を見たときは、詳しくはわからないけど「すごい！美しい！」という思いでした。ペアの演技では広いアイススケート場全体を2人が一体となって演技される姿は迫力満載でした。ペア競技はお互いに自分の動きが相手にどう影響するか、相手のために自分は動くべきなのかを考え、又、相手のために自分自身を高めていく、相手がこれだけ頑張ってるんだから自分も！という相手を尊重し大切に思う気持ちの強さをとても感じる事が出来ました。オリンピックで注目されるのは選手ですが、選手一人一人を支えている人はたくさんいらっしゃいます。メダリストは必ずと言っていいほど指導者や家族、先輩後輩などへの感謝を述べられます。自分だけで得られた結果ではなく周囲の支えがあってこそその結果である、チーム力の強さが勝因と言われています。

私は、看護部長になって1年6ヵ月が経ちました。スタッフとして働いているときからチーム力は大切であると思っていました。安全な看

護の提供をする、働きやすい職場にするという目標を達成するためには、チーム力を上げていかなければなりません。メンバーの力量と現状を知ること、そしてお互いの立場や現状を知ることが大切になってきました。そして、今看護部長になってからは病院にとって私の役割は何か、日々考えています。今考えることは、病院理念に基づき、病院として取り組むべき課題、目標に向かって各部署・各師長との連携を図るという役割があると考えています。そして、私一人では何も出来ないということがわかりました。一人では何も出来ないからこそ他部署とコミュニケーションをしっかりと取り、同じ目標に向かって物事をすすめていかなければならないのです。コミュニケーションをしっかりと取るためには精神的な面になりますが、他部署の人と話しやすい関係性、又相手のことを信頼出来る関係性であることが必要となります。オリンピック選手ではないですが、私自身も自分一人だけが頑張っているのではない、周囲の人の支えがあってこそ看護部長の役割が果たせる、そして、他部署と連携が取れることでより良いチームが出来ていくのではないかと考えます。私は一人ではない、病院というチーム（他部署、各師長、スタッフ）への感謝を忘れずこれからも頑張っていきたいと思っています。

令和7年度 第9回

理事会議事録(速報)

I 日 時 令和8年2月18日(水)
15:00～16:00

II 場 所 兵庫県医師会館6階
第2・3会議室

III 兵庫県保健医療部の事業説明

開会前に、兵庫県保健医療部鳥田医務課長から「令和8年度兵庫県当初予算(案)(医務課関連事業)」について説明を受けた。

IV 開催あいさつ

橋本会長より、診療報酬改定の点数発表を受け、今後各所において説明会が開催されるので、病院ごとに対応していく必要がある旨の発言があった。

V 出席者 理事総数19名 出席理事16名
監事総数2名 出席監事1名

理 事：橋本創(会長)、高橋玲比古(副会長)、北川透(副会長)、東靖人(副会長)、常岡豊、馬殿徹也、西昂、藤久和、具英成、宮地千尋、栗原英治、譜久山剛、大西尚、井上喜通、井野隆弘、江尻一成

監 事：稲見直邦

オブザーバー：播間利光(事務長会会長)、高田郁子(看護部長会会長)

なお、高橋玲比古、東靖人、常岡豊、馬殿徹也、藤久和、宮地千尋、栗原英治、大西尚、井上喜通、江尻一成はWeb会議シ

ステムにより出席した。

VI 会議の成立

理事16名が出席し、定款第34条に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立した旨確認された。

VII 議 長

橋本創会長が、定款第33条の規定により議長となった。

VIII 議事の経過の要領及びその結果 (兵庫県病院協会との合同開催)

1 協議事項

(1) 医師・看護師・看護助手等、医療従事者確保に要する斡旋業者の費用について

兵庫県民間病院協会中村事務局長、兵庫県病院協会林事務局長より、資料に基づき、各協会で行った医師・看護師・看護助手等、医療従事者確保に要する斡旋業者の費用についてのアンケート調査結果の説明があり、2月27日(金)開催の「近畿病院団体連合会第2回委員会」で調査結果を報告することについて、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

(2) 令和8年度兵庫県医師会ウエルカムパーティーの共催について(事後承認)

橋本会長より、県医師会から「研修医ウエルカムパーティー」への共催依頼があり、事後承認となるが、毎年承認しており、本年度も共催を認めたとの説明が

あり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

【兵庫県民間病院協会】

1 協議事項

(1) 第12回地域包括ケア推進病棟研究大会 後援名義のお願い

橋本会長より、一般社団法人地域包括ケア推進病棟協会会長 仲井 培雄 氏から「第12回地域包括ケア推進病棟研究大会」への後援依頼があり、後援名義の使用を認めることとしたいとの説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

2 報告事項

(1) 会員の退会について

橋本会長より、「木下病院」が有床診療所へ変更のため、退会届の提出があっ

た旨報告された。

なお、退会後の会員数は243名となる。

【退会者】

- ・病院名 木下病院
- ・会 員 木下 誠司
- ・所在地 姫路市東辻井4丁目1-12
- ・退会日 令和7年12月1日

3 令和8年度兵庫県予算編成に対する要望の回答と意見交換について

中村事務局長より、自民党兵庫県支部連合会から「令和8年度兵庫県予算編成に対する要望の回答と意見交換会」の案内があり、3月19日(木)午後4時30分からで調整している旨の説明があった。

Web会議システムを用いた本理事会は、終始異常なく終了した。

令和7年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰を 受賞される

常岡 豊 先生（兵庫県民間病院協会理事、医療法人社団豊明会理事長、常岡病院院長）が、令和7年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰を受賞されました。
心からお祝い申し上げます。

令和7年度 近畿病院団体連合会第2回委員会

日時 令和8年2月27日(金)

13:30～18:30

会場 ホテルオークラ神戸

出席者 53名

(当協会関係)

橋本創会長、高橋玲比古副会長、北川透副会長、東靖人副会長、常岡豊理事、馬殿徹也理事、大江与喜子理事、西昂理事、具英成理事、宮地千尋理事、栗原英治理事、譜久山剛理事、井上喜通理事、江尻一成理事、中村尚司事務局長

概要

兵庫県民間病院協会東靖人副会長の司会により開会し、同協会橋本創会長の開会挨拶に続き、来賓の圓尾文子保健医療部次長からご挨拶があり、併せて齋藤元彦兵庫県知事からの祝辞が代読された。

その後、議長に高橋玲比古副会長が選出され、協議事項に移った。



橋本 創 会長



圓尾 文子
保健医療部次長

【協議事項】

医師・看護師・看護助手等、医療従事者に要する斡旋業者の費用について

(提案：滋賀県私立病院協会・兵庫県民間病院協会)

滋賀県私立病院協会と当協会から議題提案の趣旨説明と報告に続き、各団体から順次報告が行われた。

当協会からは、橋本会長から令和7年12月に実施したアンケート調査の結果について報告された。回答のあった97病院中、過去1年間で人材紹介会社を利用したのは89病院であった。高額な手数料負担や、紹介後の早期離職などといったトラブルがあり、自衛策として、人材紹介会社を利用しない、公的機関・病院関係団体職員からの紹介等が挙げられた。また、外国人技能実習生の雇用については、ミャンマー出身が一番多くなっており、特にトラブルや不満はないといった回答が多かった。

【報告事項】

各府県における補助金等支援の状況について
(提案：奈良県病院協会)

各府県の病院協会から、物価高騰対策支援金の配分について情報共有が行われた。府県による支援金の配分に著しい格差があることが指摘され、今後も各協会では情報交換し、要望活動等につなげていく必要性が強調された。

特別講演 『AI・デジタル・ロボット技術が拓く未来医療』

講師 国立大学法人神戸大学学長
藤澤 正人 氏

座長 兵庫県民間病院協会
橋本 創 会長

議事終了後には、国立大学法人神戸大学学長 藤澤正人氏より、「AI・デジタル・ロボット技術が拓く未来医療」をテーマにご講演いただいた。

日本は内視鏡など診療機器分野で世界シェアを有するものの、ロボット手術を含む治療機器分野では大きな課題を抱えている。こうした中、日本初の国産手術支援ロボット「hinotori」が

開発され、本講演では、「hinotori」の開発経緯、そして未来の医療構造、また、技術が進展していく中で、それに対応する人材の育成が重要であることが述べられた。



講師 藤澤 正人 氏

続く懇親会では、兵庫県民間病院協会北川透副会長の司会により、同協会橋本創会長の開宴挨拶の後、次回開催団体である和歌山県病院協会を代表し、山田洋一副会長の乾杯挨拶で懇親会が開催され、参加者は会食の場を楽しんだ。その後、兵庫県病院協会大村武久会長の閉宴挨拶により、全てのプログラムが終了した。





医療法人公仁会
明石仁十病院



事務長
岸上 源太郎

入院から在宅まで、切れ目のない医療を —149床のケアミックス病院が目指すもの—

明石仁十病院は、明石市魚住町に位置する149床のケアミックス病院です。一般病床29床、回復期リハビリテーション病棟20床、医療療養病棟100床を有し、医療法人公仁会が

運営しています。

当院の最大の特徴は、急性期から回復期、療養、そして在宅までを一つの法人内で完結できる体制にあります。病院を中核に、訪問看護ステーション、通所リハビリテーション、サテライト診療所「みんなのクリニック明石」、居宅介護支援事業所、サービス付き高齢者向け住宅「清水の家・仁十」（全50室）を一体的に運営しております。2014年には在宅療養支援病院の認定を取得し、訪問診療をはじめとする在宅医療にも積極的に取り組んでいます。

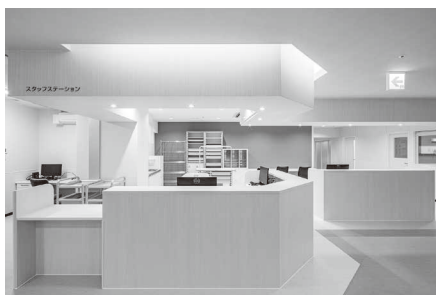
法人内には在宅医療を統括する機能を設けており、病棟から在宅への移行にあたって、医師・看護師・セラピスト・ケアマネジャー・相談員が連携し、患者さん一人ひとりの状況に応じた

支援をつないでいます。入院と在宅の間に「壁」を作らないことが、当院が日々大切にしている考え方です。

こうした部門横断の連携が機能するのは、149床という規模だからこそです。一人の患者さんに関わるスタッフが互いの顔と名前を知り、日々声を掛け合える距離感がある。例えば、回復期リハ病棟を退棟した患者さんが、同じセラピストから退院後の訪問リハビリテーションの支援を受けることも珍しくありません。

明石市西部は高齢化が着実に進む地域です。149床のケアミックス病院だからこそできる地域貢献として、外来・入院・在宅・住まい・リハビリテーションを含めた「面」としてのサービスを引き続き追求してまいります。

なお、当院では事務部門を中心に生成AIの業務活用も積極的に進めています。最近の話題としては、診療報酬改定の分析や各種資料作成など、間接業務の効率化に一役買っており、本稿の下書きもAIとの共同作業で作成しました。限られた人員の中で現場を支えるための、小さな工夫の一つと考えております。



一般病棟 スタッフステーション



回復期リハビリテーション病棟 フロア

医師の「欲しい」が詰まった電子カルテ



システムメーカーが10年以上にわたり、医療従事者の方々の声を丁寧に集め、医療への情熱と共にシステムへ注ぎ込んで「カルテ Man・Go!」は誕生しました。そこには、たくさんのお医者さまにとっての「欲しい」がしっかりと息づいています。

クラウド・
オンプレミス
両対応

PCでも
スマホでも
利用可能

医療と介護
の一体管理
を実現



株式会社オプテージ 関西電力グループ power with heart

本社 〒540-8622 大阪市中央区城見2丁目1番5号 オプテージビル
<https://optage.co.jp/business/>

お問い合わせ先

TEL:06-7501-8615 FAX:06-7501-8557
E-mail:iryuu-dm-ml@optage.co.jp

睡眠セミナー

「睡眠のお悩みに合わせた」セミナーを行います。「睡眠健康指導士※1」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。

主な研修テーマ

- ★ 医療安全対策研修
睡眠不足と心身の健康や能力の関係、交代制勤務における睡眠のコツ
- ★ 学校保健委員会
「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- ★ 高齢者の睡眠ケア
高齢者の睡眠の特徴やこれだけは知ってほしい生活習慣

睡眠セミナー累計実施回数 3,060回※2



睡眠セミナーについて詳細は、右記よりご覧ください。

一般社団法人
日本快眠生活研究所 ▶



※1 一般社団法人 日本睡眠教育機構認定の睡眠資格制度です。 ※2 2016年～2023年8月末現在



東洋羽毛関西販売株式会社

〒657-0864 兵庫県神戸市灘区新在家南町3-1-14

神戸営業所

TEL 0120-360-420

エ リ ア 情 報

神戸

(公社) 神戸市民間病院協会
令和8年2月度 第8回理事会

日 時 令和8年2月12日(木)
15:00～15:45
場 所 神戸看護専門学校 8階会議室

理事総数15名 出席理事数12名
監事総数2名 出席監事数1名

出席役員

代表理事 (会長) 西 昂 (議事録作成者)
理 事 高橋玲比古、吉田寛、宮地千尋、
金守良、稲見直邦、吉田泰久、
中井正信、上田大介、笹野哲郎、
大西安代、中野市雄
監 事 西村元延

出席参与・参事

参 与 山本正之、藤久和、具英成
参 事 横内幸男、阿児良典、高田郁子、
厩田美幸

上記出席者のうち、理事 宮地千尋、金守良、
上田大介、参与 山本正之はWEB会議システムを用いて出席した。

上記のとおり出席があったので、定款第33条
の規定により会長 西 昂が議長となり、審議
に先立ち、WEB会議システムにより、出席者
が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明
が互いにできる状態となっていることを確認し
た上で、開会を宣し議事に入った。

報告事項1 令和8年1月度管理部門並びに看護
専門学校等の収支報告

議長の指名により事務局長から、1月度の
管理部門並びに看護専門学校等の収支につい
て報告を行った。

報告事項2 学校報告

議長の指名により学校長から下記の報告を
行った。

(1) 学生の状況

1年生:

2月24日～3月12日 基礎看護学実習Ⅱ

1月末 2名退学

(理由:家庭の事情、学業不振)

1月 インフルエンザ感染者 1名

2年生:

令和8年1月13日～2月19日

専門分野実習

1月 インフルエンザ感染者 1名

3年生:

2月15日(日) 第115回看護師国家試験

試験会場:大和大学 吹田キャンパス

受験者数:56名

合格発表:3月24日(火) 14:00～

(2) 卒業認定会議

2月2日(月) 令和7年度卒業認定会議 実施
卒業認定対象者57名について、学則第12条に
基づき審議した結果55名の卒業を認定

*3月11日(水)

卒業証書授与式 10:00～

場所:本校8階講堂

(3) 2026年度入学試験について

一般試験 (三次試験)

試験日時:2月5日(木) 10:00～

試験科目:国語総合・面接・書類審査

入試会議:2月12日(木)

合格発表:2月13日(金)

*ホームページにて発表

エ リ ア 情 報

学生確保に向け追加入学試験を実施

追加入試A（従来的一般試験）

追加入試B（会員病院による推薦入試）

試験日時：3月2日(月) 10:00～

願書受付：2月13日～2月19日

試験科目：

入試A 国語総合・面接・書類審査

入試B 小論文・書類審査

(4) 人事に関する事

2月16日～ 実習指導教員1名採用

4月1日～ 実習指導教員1名採用

議題1 就業規則及び規程の改正(案)について

議長の指名により事務局長から、当協会の就業規則、パートタイム職員等就業規則及び附属規程について、改正にあたっての基本的な考え方、及び改正案の内容について新旧対照表をもとに説明を行った。今後、教職員への説明を経て、3月又は4月の理事会において最終改正案の承認を得た上で、労働基準監督署へ届出を行う予定。

議長は、本案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

議題2 神戸市介護サービス協会居宅介護支援サービス部会員の推薦について

議長の指名により事務局長から、神戸市介護サービス協会居宅介護支援サービス部会員について、中井病院の西川事務長の辞任に伴い、後任として真星病院の杉原総合支援部長を推薦する旨説明した。

議長は、本案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

議題3 その他

・3月理事会 令和8年3月12日(木)
15:00～16:00

・4月理事会 令和8年4月23日(木)
15:00～16:00

・定時総会 令和8年5月28日(木) 15:00～
ホテルオークラ神戸

(一社)神戸市第二次救急病院協議会 第9回理事会議事録

日 時 令和8年2月12日(木)
16:00～16:45

場 所 神戸看護専門学校 8階 会議室

出席役員 理事 13名 (Web 2名含む)

監事 2名 (Web 1名含む)

実行委員 8名 (Web 1名含む)

議 長 高橋 会長

議 題

- 1 神戸市保健所より精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく事前調査への理解と協力のお願について

神戸市保健所より、西下氏が来訪し標記事前調査への理解と協力依頼があった。具体的には、警察官が精神症状により保護した方を身体科救急の為に医療機関へ搬送した場合、搬送先医療機関名、搬送時間帯及び対象者の情報等について保健所へ通報し保健所ではこの通報内容をもとに対象者が当該医療機関に搬送されているか、面談等による事前調査が可能かどうかを確認する為、搬送先医療機関へ電話により照会させて頂きたいとした。尚、精神保健福祉法に基づく、調査に係る個人情報取り扱いについては、個人情報保護法第27条第1項第1号の「法令に基づく場合」に該当し本人の同意が不要とし、紹介に関しての対応を協力依頼された。これを受け、高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。翌日、事務局より会員病院へ案内通知する事になった。

2 令和8年度神戸市からの協議会への補助金予算について

高橋会長より、先日、健康局梅永部長が二次救急事務局に来訪されて令和8年度の当協議会への補助金交付について健康局内にて慎重に審議している状況ではあるが、当協議会からの要望書に対応した要望額に近似した予算額が確保出来そうであり、近日中に久元市長より神戸市8年度予算の記者発表の中で公表されると報告があったとした。但し当協議会にて交付された神戸市補助金の一部を活用した救急車搬送未収金への損失補填は、令和8年度より廃止して頂きたいと要望された。救急車搬送未収金については、令和4年度から神戸市と当協議会との間で、未収金回収委託費用支援事業が締結されており、従来の補助金交付額での未収金補填は容認出来ないとされた。そこで、高橋会長がこの度の補助金交付増額については過去10年来の補助金が概ね同額基準で推移し、救急車搬送件数の増大により、搬送1件当たりの単価が低額化している現状を踏まえ、救急車搬送への補助金単価増額に重点をおいた配分の検討を行うとし、救急車搬送件数と救急未収金との相関関係も考察していきたいとした。その後、高橋会長が、理事会に諮ったところ複数の意見交換があり慎重に審議した結果、異議なく承認された。

3 救急車搬送患者未収金調査の結果について（令和7年4月～9月）

釜戸事務局長より標記未収金調査の報告があった。それによると令和7年4月～9月は合計で約1270万円となっており令和7年度年間未収金総額を推察すると、例年度の概ね平均金額になるとした。これを受け、高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。

東阪神

事務長会定例会 議事録

日 時 令和8年2月20日(金) 15:00～
場 所 小田北生涯学習プラザ 学習室2・3
出 席 西宮、宮宗、伊藤、河上、向井、榎村、井内、岡田、植木、井上、石橋、畑林、堀、野崎、徳岡、小山、山本、鈴木、丸中、辻井、田島 計21名

議 題

- 1 兵庫県民間病院協会 事務長会幹事会報告について
 - ・3月12日(木)開催の「近畿病院団体連合会事務長会」の案内
 - ・「病院かわら版」と「随筆」の担当振分け
 - ・労働条件実態調査廃止決定について
 - ・民間病院協会 FAXの廃止について 今後はメールで連絡
- 2 東阪神民間病院協会事務長会役員会（3月）の案内について
 - ・3月19日(木) 15:30 小田北生涯学習プラザ 学習室1 総会、合同研修会について
- 3 令和8年度診療報酬改定情報交換について
 - ・補正予算補助金について
 - ・3月21日(土) 14:00 診療報酬請求事務実務者研修会 尼崎中小企業センター
- 4 兵庫県民間病院協会 事務長会看護部長会合同研修会について
 - ・催し内容等打ち合わせ
- 5 その他
 - ・尼崎居宅介護支援連絡協議会の運営について
 - ・近畿厚生局適時調査
2月24日(火) 中馬病院

エ リ ア 情 報

- ・介護医療院実地調査
マニュアル整備、BCP、感染対策ラウンド
状況
リハビリ職の人員常勤換算、勤務時間割表
管理
- ・3月26日(木) 15:00 第92回療養病床研究会
ホテルヴィスキオ尼崎
- ・その他補助金について

次回開催 令和8年3月27日(金)

西 阪 神

令和8年2月 事務長研修会 議事録

日 時 令和8年2月19日(木) 15:30～
場 所 西宮市医師会 会議室

兵庫県病院協同組合より (15:30～)

事務局長稲田氏よりご挨拶

共同購入について2・3社より説明

- ・medicaLINEより、大型医療機器材料の導
入サポート等の事業紹介
- ・医薬品共同購入システムについて、日医
リースと総合メディカルから説明

会 議 (16:00)

- 1 事務長変更のお知らせ
 - ・名簿更新について伊田事務局長より説明
芦屋セントマリア病院 小野事務長、三田
高原病院 内藤事務長が着任
- 2 医事部会報告
 - ・医事部会議事録について伊田事務局長より
説明
個人情報破棄の契約業者と金額、適時調査

の現状及びポイントについて

西宮回生病院國見事務部長より情報提供

- 3 3月12日院長会開催の件
 - ・診療報酬改定の項目が多いので2時間にな
っているが、都合つけば出席をお願いし
たい
 - 4 次期副会長選挙について
 - ・3月19日事務長会にて行う
 - 5 各委員会より
なし
 - 6 その他
 - ・兵庫県民間病院協会へメールアドレス情報
提供の件
民間病院協会からのFAXをメール送信に変
更します
 - ・令和8年度誌上シンポジウム執筆者選任
の件
公正に検討した結果、めいわりハビリテー
ション病院の杉事務長に決定
- ◇生産性向上職場環境整備等緊急支援事業に
ついて入金があった
- ◇病院賃上げ支援事業申請状況について現状
確認
大半の病院が検討中で分配方法等、決定し
ていない状況となっている

◎次回事務長研修会の案内

日時 令和8年3月19日(木)

15:30～17:00

場所 西宮市医師会 会議室

東 播

第628回 事務長会・役員会 議事録

日 時 令和8年2月10日(火)
16:30～17:15

場 所 ホテルキャッスルプラザ西明石

参加者 田中、黒川、藤井、山野、伊福、西井、
吉岡、永田、山田、村上

協議事項

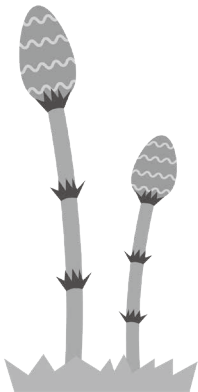
- 1 令和8年1月会計報告 →承認
- 2 今年度事業について
 - ・2月19日(木) 15:00～16:30キャッスルプラザホテル3階祥福の間で特別講演会を開催する。
 - ・講師に東京大学大学院工学系研究科教授西成活裕先生を招聘し、「シゴトの渋滞、

解消の法則～渋滞学による真の効率化～」の演題で講義いただく。

- ・次年度の事業案として、合同就職説明会の開催を挙げる。各施設からブースを出店してもらい、スタンプラリー方式で複数のブースを回るなど実施に向けた開催方法を検討していく。
 - ・総会が4月16日(木)キャッスルプラザホテルで開催となる、次月役員会で総会に提出する資料を確認する。
 - ・病院給与・労働条件実態調査は次年度以降、実施しないことが決まった。
- 3 医療情報交換
 - ・税務署からの訪問調査実施内容について意見交換を行った。

次回開催予定

日時 2026年3月10日(火) 16:30～
場所 ホテルキャッスルプラザ西明石



協会だより

- 令和8年3月 3日(火) 兵庫県医療審議会保健医療計画部会
12日(木) 第2回近畿病院団体連合会事務長会
18日(木) 会報編集委員会
19日(木) 理事会
23日(月) 兵庫県感染症対策連携協議会
24日(火) 兵庫県医療審議会 本会
26日(木) 令和8年度診療報酬改定研修会 配信開始
(配信期間：5月25日(月)まで)
27日(金) 兵庫県病院構造改革委員会

[予定]

- 令和8年4月 16日(木) 理事会

これからの医業経営へ、「信頼」で結びたい。



医療・保健・介護・福祉施設が抱えるあらゆる課題を、
資格認定されたコンサルタントが解決します。

『認定登録 医業経営コンサルタント』は、医業経営に携わる方々が直面する課題に
的確・迅速に対応するため、所定の継続研修を履修し、常に資質の向上を図っています。

JAHMC
Japan Association of Healthcare Management Consultants
公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会

〒102-0075 東京都千代田区三番町9-15 ホスピタルプラザビル5階
TEL:03-5275-6996 FAX:03-5275-6991 <http://www.jahmc.or.jp>

(一社)兵庫県全日本病院協会だより

一般社団法人 兵庫県全日本病院協会

「第16回ヤングフォーラム」開催報告

- 1 日時 令和8年1月17日(土)
16:00～19:00
- 2 会場 ザ マーカスクエア神戸
ミッドタウン イースト
- 3 主催 (一社)兵庫県全日本病院協会
- 4 スケジュール
 - (1) 講演会 (16:00～17:25)
講師 医療法人社団 悠翔会
理事長 佐々木 淳 氏
演題 「在宅医療から見える地域医療の
課題と社会ニーズ」
 - (2) 懇親会 (17:30～19:00)

「第16回ヤングフォーラム」が、1月17日(土)、ザ マーカスクエア神戸で開催され、約65名が参加し、学びと交流に満ちた時間となった。

講演会では、医療法人社団 悠翔会理事長の佐々木 淳 先生を講師に招聘し、「在宅医療から見える地域医療の課題と社会ニーズ」をテーマにご講演いただいた。講演では、病院経営の深刻な危機と、高齢化から「重齢化」へとシフトする医療ニーズの構造的変化を背景に、日本の医療提供体制が抜本的な変革期にあることが強調された。参加者からは多くの質問が寄せられ、関心の高さがうかがえる講演会となった。

講演会終了後、懇親会が開催され、参加者は親睦を図る有意義なひとときを過ごした。





講師 佐々木 淳 氏

【講師よりご挨拶】

兵庫県全日本病院協会において、病院経営の将来をテーマに講演を行いました。

日本は人口当たりの病床数が諸外国と比べて多く、人口減少や医療の高度化、在宅・訪問医療の変化などを踏まえると、今後の入院ニーズ

を楽観視することはできません。一方で、在宅医療についても同様に将来環境の変化が予想されます。

医療機関経営は診療報酬制度に大きく左右されますが、人口構造の変化や社会保障財源の制約、テクノロジーの進化といった避けられない流れの中で、5年後、10年後を見据えた柔軟な経営戦略が求められます。

当日は、意欲的な病院経営者の皆様と活発な意見交換が行われ、地域医療のあり方や医療機関の存在意義について、改めて考える貴重な機会となりました。

このような機会を頂戴しました関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

公益社団法人 全日本病院協会

2025年度 第4回理事会・第11回常任理事会

日 時 2026年2月21日(土) 13:00～16:00

場 所 全日本病院協会 大会議室

出席者 定数57名、出席47名(うちWEB会議出席17名)

議 事 要 旨 (抜 粋)

【主な報告事項】

●地域医療構想及び医療計画等に関する検討会 について

猪口副会長より下記の報告がされた。

(第9回・2026.1.16)

- 新たな地域医療構想策定ガイドラインについて、①医療需要の推計等、②医療機関機能報告・病床機能報告に係る論点が提示され議論した。

- 医師確保計画の見直し等について、①医師確保計画に係る評価指標、②外来医師過多区域における新規開業希望者への要請等、③医師偏在是正プラン(重点医師偏在対策支援区域)、④重点医師偏在対策支援区域の医師への手当増額支援、⑤その他の経済的インセンティブ等に係る現状・課題、論点が提示され議論した。

(第10回・2026.1.28)

- 新たな地域医療構想策定ガイドラインについて、①地域での協議、②構想区域に関する協議、③医療機関機能に関する協議、④地域医療構想調整会議のあり方、⑤精神医療に関する地域医療構想の今後の検討体制（報告）に係る論点が提示され議論した。

(第11回・2026.2.20)

- 「地域医療構想及び医療計画等に関する検討会新たな地域医療構想とりまとめ案」が提示され議論した。

● 社会保障審議会医療部会について

神野会長より下記の報告がされた。

(第123回・2026.1.19)

- 改正医療法による総合確保法第7条の2第2項の規定の改正案が提示され了承された。
- 医師偏在対策について、①医師確保計画の見直し等の進め方、②医師偏在是正プラン（重点医師偏在対策支援区域）、③外来医師過多区域における新規開業希望者への要請等、④医師少数区域等の勤務経験を求める管理者要件に係る現状・課題、論点が提示され議論した。
- 「医療事故調査制度等の医療安全に係る検討会報告書」概要及び医療法施行規則の改正について説明が行われ、了承された。
- 救命救急センターの充実段階評価について、2025年評価（2026年に実施）からの充実段階評価の変更点が報告された。

(第124回・2026.1.26)

- オンライン診療について、改正法の施行に向けて、政省令等で定める必要がある事項として、①オンライン診療を実施する医療機関の届出、②オンライン診療受診施設の設置に係る届出等、③広告規制等、④オンライン診療基準、オンライン診療指針等、⑤医療機関の管理者の措置／オンライン診療受診施設の公表、⑥法令違反等への対応、⑦オンライン診療受診施設の利用に係る費用について説明が

行われた。

また、併せて行う見直し・周知に関する事項として、⑧オンライン診療のための診療所の取扱い、⑨巡回診療車等の取扱い、⑩オンライン診療受診施設におけるマイナ保険証の利用について説明が行われた。

- 一般社団法人が開設する医療機関の非営利性の徹底のため、届出を義務付ける書類等の説明が行われ、了承された。
- 精神医療に関する地域医療構想の今後の検討体制として、「地域医療構想及び医療計画等に関する検討会」のもとにワーキンググループを設置し、精神医療の専門家や関係者等の有識者に参画いただきながら、検討を進めていくことが提案され了承された。

● 厚労科学研究「小規模医療機関等における特定行為研修修了者の有効活用に影響する要因の解明のための調査研究」有識者会議について

中尾常任理事より下記の報告がされた。

(第2回・2026.2.9)

- 調査計画（2025・2026年度）の全体構成、2025年度中間評価、2026年度の研究計画について説明が行われた。
- 調査研究実施者から、①訪問看護ステーションに対する調査の中間報告、②介護施設に対するデルファイ法の調査項目の検討について説明が行われた。また、研究の最終成果物の予定について中間報告が行われた。

● 関東ブロックDMAT訓練の参加について

林理事より、下記の報告がされた。

- 多摩東部直下地震を想定した、関東ブロックの各都県DMATや関係機関との連携による、病院支援及び医療搬送等の訓練を実施し、大規模地震時における医療救護活動の充実強化を図ることを目的として訓練が実施された。
- 2026年1月30日事前訓練、31日本訓練、2月1日事後検証会が実施され、東京都、茨城

県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、厚生労働省、防衛省、東京DMAT、DPAT、DHEAT、DWAT、JDAT、JRAT、透析医療ネットワーク、東京都医師会等が参加した。

●第67回全日本病院学会 in 埼玉 募集要項について

池井常任理事より、第67回全日本病院学会 in 埼玉における演題募集・参加募集要項が報告された。

【概要】

- ・学会名称 第67回全日本病院学会 in 埼玉
- ・テーマ 医療人魂～未来へ紡ぐ地域医療を彩の国から～
- ・会期 2026年9月12日(土)・13日(日)
- ・会場 ソニックシティ・パレスホテル大宮
- ・演題募集 2026年2月24日(火)～4月10日(金)
- ・早期参加登録 2026年4月1日(水)～7月31日(金)
- ・通常参加登録 2026年8月3日(月)～9月13日(日)

●看護師特定行為研修委員会 特別委員の辞任について

中尾常任理事より、看護師特定行為研修委員会特別委員の辞任について報告が行われた。

- ・辞任：木澤晃代氏（公益社団法人日本看護協会常任理事）

●各種研修会案内について

猪口副会長より、各種研修会を下記の通り開催することが報告された。

- (1)2025年度医師事務作業補助者実践力向上セミナー（オンライン）

【概要】

- ・配信期間 2025年11月20日(木)～2026年3月13日(金)

- ・参加費 1アカウント
会員・非会員 11,000円（税込）
 - ・共催 一般財団法人日本医療教育財団
- (2)財務分析から読み解く病院経営管理指標解説セミナー

【概要】

- ・日時 2026年2月10日(火)
15:00～17:00
 - ・定員 現地参加
(全日本病院協会会議室) 50名
Zoomで視聴:100アカウント
 - ・対象 病院長、事務部長を含む病院経営幹部層等
 - ・参加費 1名につき
会員・非会員 6,600円（税込）
- (3)2026年度（令和8年度）診療報酬改定説明会（オンライン）

【概要】

- ・配信期間 2026年4月13日(月)～4月20日(月)
- ・定員 500アカウント
- ・参加費 1アカウントにつき
会員 11,000円（税込）
非会員 16,500円（税込）

※1アカウントに1冊「点数表改正点の解説（白本）」を配布

(4)第48回ハワイ研修旅行

【概要】

- ・期間 2026年10月29日(木)～11月3日(火)
- ・募集人員 成田発着60名、関空発着40名、福岡発着20名
- ・参加費 成田発着:355,000円
(空港諸税込、別途燃油サーチャージ)
関空発着:390,000円(〃)
福岡発着:395,000円(〃)

●各委員会報告について

- 病院のあり方委員会委員長の横倉常任理事より、「技術変革と医療への影響」として、ICTの進化、医療への転用、生成AI、医療DX等について検討したことが報告された。
- 医療従事者委員会委員長の井上常任理事より、2026年度診療報酬改定で新設された急性期病院一般入院基本料の施設基準における「看護師長又は同等以上の職に従事した経験を5年以上有し、所定の研修を修了した看護師を配置することが望ましい。」との要件に係る研修を企画検討中であることが報告された。

●厚生労働省、日医、他団体報告について

- 井上常任理事より、一般社団法人日本専門医機構理事会（第20回）の報告が行われた。

【討議事項】

●2026年度診療報酬改定について

津留常任理事より、2026年度診療報酬改定の主要改定項目について説明が行われた。

○2026年度医科診療報酬改定の主なポイント

①賃上げや物価への対応

賃上げに向けた評価、物価対応に向けた評価、入院料等の見直し、入院時食事・光熱水費の見直し等

②急性期・高度急性期入院医療の見直し

急性期病院一般入院基本料等の新設、特定機能病院入院基本料の見直し、急性期総合体制加算の新設、特定集中治療室管理料等の見直し、多職種が病棟で協働する体制の評価等

③包括期・慢性期入院医療の見直し

地域包括医療病棟の見直し、地域包括ケア病棟の見直し、回復期リハビリテーション病棟の見直し、療養病棟入院基本料の見直し、障害者施設等入院基本料の見直し、質の高い包括期入院医療の評価等

④業務効率化・負担軽減等に向けた取組み

ICT等の活用による看護業務効率化・負担軽減、医師事務作業補助体制加算の見直し、やむを得ない事情で看護要員が不足する場合の措置等

⑤人口の少ない地域・医師偏在対策

人口少数地域で医療提供機能を確保する評価の新設、診療科偏在対策の推進、人口・医療資源の少ない地域等におけるその他の対応等

⑥外来医療の機能分化・強化等

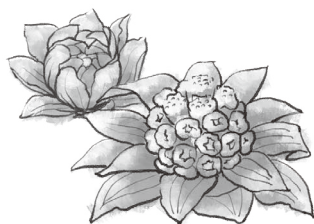
外来機能分化の推進、生活習慣病管理料の見直し、地域包括診療加算等の見直し、時間外対応体制加算の見直し等

⑦質の高い在宅医療・訪問看護の推進

在宅医療充実体制加算の新設、適切な在宅医療の推進、同一建物に居住する利用者への訪問看護の見直し、質の高い訪問看護の評価等

⑧重点的な対応が求められる各分野での対応

救急医療、小児・周産期医療、精神医療、医療DX・オンライン診療、入院から外来への移行の評価、医療技術の適切な評価、患者にとって安全・安心に医療を受けられるための体制の評価、医薬品の適正使用等の推進等





関西学院大学 ビジネススクール 医療経営プログラム 入学生募集



● 病院経営の大学院プログラムにおいて日本トップクラスのクオリティ

病院の医師、看護職、医療技術職、事務職などの経営管理職および候補者を対象に、全ての授業は大阪梅田キャンパスで実施、土日および平日夜間の2年間の通学で経営管理修士(専門職)の学位が取得できます。教員には医療経営分野トップレベルの研究者と先進的実務家が集まり、理論と実践の統合を目指して病院経営のあるべき姿を体系的にレクチャーします。

● プログラムの特徴

- ◎ スクールモットー Mastery for Service(奉仕のための練達)の観点から医療経営を探求
- ◎ 理論と実践の統合を目指すカリキュラムにより病院経営のあるべき姿を体系的に修得
 - 企業経営と共通の一般論から病院経営特有の理論へ、そして病院経営の実践論へ-
- ◎ 医療経営学、医療経済学、医療会計学などトップ研究者と先進的実務家が教員として集結

※2年間最大112万円給付
本コースは、厚生労働省教育訓練給付制度対象講座として指定されています。

● 入学試験日程

※看護・医療技術等の専門学校等卒業者は勤務経験による入学資格審査がございます。審査制度を利用される場合、お早めに研究科事務室にお問い合わせください。

2026年秋学期入学・2027年春学期入学

募集日程		出願期間	試験内容・試験日	合格発表
2026年秋学期(9月)入学		2026/6/3(水)~6/10(水)	6/28(日)面接・筆記試験	7/10(金)
2027年春学期(4月)入学	第1次	2026/10/28(水)~11/4(水)	11/22(日)面接・筆記試験	12/4(金)
	第2次	2027/1/13(水)~1/20(水)	2/13(土)面接・筆記試験	2/19(金)

入試説明会「医療経営プログラム」

【日程】2026年4月25日(土)13時~ オンライン開催
9月20日(日)10時~ オンライン開催

詳細・申込方法はこちら⇒<https://iba.kwansei.ac.jp/bs/admission/>



大学院での学びに少し触れてみたい方は、経営戦略講座「医療経営入門」で体験！全4回

【対象】医療職の方で医療機関の経営や経営管理に興味がある方

【日程】2026年9月2日(水)、9日(水)、16日(水)、30日(水)
18:30-21:30 オンライン開催

【費用】22,000円

詳細・申込方法はこちら⇒<https://iba.kwansei.ac.jp/bs/seminar/>



● お問い合わせ先

関西学院大学専門職大学院
経営戦略研究科事務室

〒662-8501
兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号
TEL.(0798)54-6572
E-mail:iba@kwansei.ac.jp
<https://iba.kwansei.ac.jp/>





金額単位：円

2 月 度 事 業 報 告	種 目	件 数	取扱高	前年同月比	種 目	件 数	取扱高	前年同月比
	1. 融 資	0 病院			6. 牛 乳	1 病院	27,496	△ 694
	2. 寝 具	26 病院	7,024,002	28,168	7. 防 虫	1 病院	108,900	0
	3. 白 衣	20 病院	7,206,888	△ 1,689,269	8. 保 険 (手数料収入)		1,774	△ 5,266
	4. 患 者 衣	8 病院	733,419	△ 9,234	9. 飲 料 (手数料収入)		4,979	△ 1,920
	5. パ ン	0 病院			10. そ の 他 (手数料収入)※		119,699	△ 13,055

※物品販売益を含む

2月理事会について

日 時 令和8年2月18日(水)
14:00～14:50
場 所 兵庫県医師会館 6階 第1会議室
役員総数 理事8人、監事2人
出席理事 7人（うち本人出席3人）
（うち議決権行使書出席4人）
出席監事 2人（うち本人出席2人）

理事会の成立

定款第49条の規定により、理事長西昂が議長に就任、理事会の成立を報告し、直ちに議事に入った。

議 題

1 議案事項

(1) 電動ベッド等のリースについて

議長は、事務局長から電動ベッド等のリースに関するアンケート結果を説明させ、アンケート結果をもとにリースする電動ベッドの仕様を慎重協議の結果、次のア～オを仕様とし、仕様を満たす国内4社の製品見積書を複数企業等から求め、電動ベッドの機種選定を進めることが全員一致で承認された。

【仕様】

- ア 超低床又は低床ベッド（最低床高33cm以下 最高床高62cm以上）
 - イ マットレス幅83cmに対応
 - ウ 垂直昇降機能あり
 - エ トータルロックあり
 - オ 3モーター稼働
- (2) 第21回研究発表会併設会場での展示、抄録広告について
議長は、事務局長から兵庫県全日本病院協会等と合同開催する「第21回研究発表会」に併設した展示会への出展及び抄録広告の募集について説明させ、慎重審議の結果、原案どおりで募集することが全員一致で承認された。
- (3) 来年度役員改選への対応について
議長は、事務局長から来年度総会をもって退任予定の理事の後任候補者が未定であることを報告させ、対応を慎重審議の結果、当面は定款規定の下限である7人理事体制とすることが全員一致で承認された。
- (4) 今期の部門別収益等の予想について
議長は、事務局長から令和7年度の収支予測として事業利益は支出超過、事業外収益を加えると収入超過、法人税等控除後の

令和7年度純利益は黒字確保が見込まれるものの、出資配当することはかなり厳しい状況であることを説明させ、慎重審議の結果、収支予測を全員一致で承認した。

また、組合の収支改善策として、組合活動の周知強化、斡旋事業の充実等を全員一致で確認した。

(5) 令和8年度事務局体制について

議長は、事務局長から令和8年度事務局は現状2人体制を維持、給与は現状維持、但し、職員賞与にはインセンティブ方式を採用することを説明させ、慎重審議の結果、原案どおり全員一致で承認された。

(6) 来年度の理事会等の開催予定(案)について

議長は、事務局長から令和8年度の理事会等の開催予定を説明させ、慎重審議の結果、原案どおり全員一致で開催予定が承認された。

(7) 紹介等による手数料関連の覚書締結等について

議長は、事務局長から、株式会社日医リースが取り組む医薬品共同購入事業の紹介、株式会社パソナグループが淡路島で事業展開する「ニジゲンノモリ」等のチケット斡旋、株式会社メディカラインが取り扱うハニーサングの紅茶斡旋の3事業について説

明させ、慎重審議の結果、全員一致で事業開始が承認された。

また、株式会社日医リースの医薬品共同購入事業の紹介については、覚書締結を承認、他の2社との覚書締結については、説明内容と大きな変更がない場合、事後報告することが全員一致で承認された。

2 報告事案

(1) 1月度事業及び収支について

事務局長から、資料に基づき1月の組合活動状況の説明があった。

(2) 斡旋商品について(事後報告)

事務局長から、不織布キャップを斡旋品目に追加したとの報告があった。

報告事項について、議長は質問、意見を募ったが特に発言はなかった。

(3) その他

野瀬監事から、令和8年度事業計画案を策定するにあたり、組合加入病院の実態を踏まえ、経営改善等に繋がる事業を幅広く検討することが提案され、全員一致で提案主旨が了解された。

(4) 次回理事会について

・定例理事会

令和8年3月19日(木) 14:00～14:50
兵庫県医師会館6階 第1会議室



兵庫県病院企業年金基金だより

兵庫県病院企業年金基金資産別運用状況一覧表 (2025年4月～2026年2月)

収益率計算方法 : 修正ダイアーズ法
 総合口6資産分解 : 分解する

ファンド名	速 確 区 分	国内債券		国内株式		外国債券		外国株式		キヤッシュ等 (短期資金)		その他		資産全体		資産全体		
		時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	修正総合利回り
		時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	時価総額 (構成比)	(構成比)
ベンチマーク		-3.60%	-	50.16%	-	13.80%	-	32.06%	-	0.44%	-	0.44%	-	-	-	-	-	-
総合計	確	-2.83%	4,866,883,093	50.12%	988,707,233	13.67%	855,405,922	32.34%	927,096,482	0.46%	335,695,964	4.17%	1,428,299,076	7.60%	9,402,087,770	100.00%	100.00%	7.59%
みずほ信託銀行合計	確	-3.56%	3,066,274,116	49.88%	668,684,745	13.60%	568,070,700	32.20%	613,383,022	0.46%	272,853,634	4.35%	1,361,360,473	7.23%	6,550,626,690	100.00%	100.00%	7.23%
みずほ信託銀行 バランス	確	-3.56%	3,066,274,116	49.88%	668,684,745	13.60%	568,070,700	32.20%	613,383,022	0.46%	272,844,566	-	-	7.99%	5,189,257,149	100.00%	100.00%	7.99%
みずほ債券 S A	確	-	59,099	-	12,899	-	10,959	11.82%	11,829	0.44%	5,269	0.66%	644,807,028	0.66%	644,816,096	100.00%	100.00%	0.66%
みずほフアラロン	確	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.92%	716,553,445	7.92%	716,553,445	100.00%	100.00%	7.92%
三井住友信託銀行 バランス	確	-3.52%	802,605,850	50.45%	165,560,640	13.85%	149,221,030	32.72%	162,307,348	0.00%	0	0.48%	66,938,603	8.20%	1,346,633,471	100.00%	100.00%	8.19%
三菱UFJ信託銀行 バランス	確	-3.48%	739,499,706	50.83%	154,461,848	13.85%	138,114,192	32.53%	151,406,112	0.49%	61,629,114	-	-	8.17%	1,245,110,972	100.00%	100.00%	8.16%
りそなマルチ	確	11.50%	258,503,421	-	12,419	-	11,099	12.16%	12,169	0.26%	1,213,216	-	-	11.46%	259,716,637	100.00%	100.00%	11.44%
			99,539							0.47%								2.76%

注) 「ファンド名」- 「ベンチマーク」- 「総合計」のベンチマークの値を表示。

兵庫県病院企業年金基金時価増減一覧表 (2025年4月～2026年2月)

収益率計算方法

: 修正ダイアツ法

金額単位：円

ファンド名	速確区分	2025年3月末 時価総額	2026年2月末 時価総額	増減額			給付等		収益	時間加重 収益率	複合ベンチ マーク騰落率
				掛金等	増減額	給付等	給付等	収益			
総合計	確	8,961,199,334	9,402,087,770	440,888,436	423,530,832	656,896,439	674,254,043	7.60%	—		
みずほ信託合計	確	6,325,884,469	6,550,626,690	224,742,221	423,530,832	650,034,078	451,245,467	7.23%	—		
みずほ信託バランス	確	5,021,321,033	5,189,257,149	167,936,116	423,530,832	650,034,078	394,439,362	7.99%	—		
みずほ債券SA	確	640,615,906	644,816,096	4,200,190	0	0	4,200,190	0.66%	—		
みずほアローン	確	663,947,530	716,553,445	52,605,915	0	0	52,605,915	7.92%	—		
三井住友信託バランス	確	1,247,790,696	1,346,633,471	98,842,775	0	3,291,531	102,134,306	8.20%	—		
三菱UFJ信託バランス	確	1,153,963,688	1,245,110,972	91,147,284	0	3,004,389	94,151,673	8.17%	—		
りそなマルチ	確	233,560,481	259,716,637	26,156,156	0	566,441	26,722,597	11.46%	—		

【月末マーケット指数】

	NOMURA-BPI		日興CB		TOPIX		FTSE世界国債		MSCI-KOKUSAI		コール有担保		日経平均(円)		10年国債		10年国債		米国NYダウ(ドル)		米10年国債		為替(円/ユーロ)	
	349.164	336.578	-	-	4.626.52	6,947.17	598.49	681.10	8,617.132	11,379.531	-	-	35,617.56	58,850.27	1.485	2.110	149.540	42,001.76	42,001.76	4.23	161.533	184.337	14.12%	
2025年3月末																								
2026年2月末																								
年度末比上昇率幅	-3.60%	-	-	-	50.16%	13.80%	32.06%	65.23%	4.40%	16.61%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

兵庫県病院企業年金基金のホームページ <http://www.hyogokenbyoin-kikin.or.jp>

ISR

Intelligent Social Reliance
アウトソーシング サポート



ISRビル (統括本部)

〒650-0026
神戸市中央区古湊通1丁目2番
(ISRビル)

(業務案内)
TEL 0120-366-761
www.isr-group.co.jp

社会保険労務士
ISR 梨本

働き方改革策定

労働条件・ハラスメント

**労働保険事務組合
経営者会議**

概算確定・労災特別加入

合同会社
ISR パーソネル

副業推進支援

人材紹介・リーダー育成

ISR e-Sports

シニア躍動・企業健康経営

株式会社
アイ・エス・アール

データセンター ISR

レセプト管理・情報デザイン

ISRサテライトオフィス

リモートワーク・ウェブ会議

信頼・向上 そして社会貢献

男女共同参画社会づくり協定グループ (兵庫県)

病院年報・周年記念誌

承ります！

会報、大学要項など
70年以上の実績があります。



今ご覧いただいている会報誌も弊社で作成いたしました。

患者様向け小冊子

も承っています！

例えば、診察・入院・手術などの手引書を、
幅広い年代や、日本語が不慣れな方向けに

- ・ 翻訳
- ・ イラスト作成
- ・ ストーリー仕立てのまんが化

動画にも
できます

すべてまるっと、お任せください！

印刷以外も

ご依頼ください！



ホームページ



動画



デジタルサイネージ



看板



資料のデジタル化
(冊子・図面など)

情報をデザインする会社



株式会社 七旺社

URL: <https://www.shichiou.co.jp>

TEL: 078-575-5212

FAX: 078-577-8366

e-mail: info@shichiou.co.jp

〒653-0012 神戸市長田区二番町4丁目27番地



担当: 佐藤 まで

医療・福祉のスマート経営に、
アプリケーションは自由自在。



多様な業務をコーディネートし、お客様に合ったサービスをお届けします。
業務内容の組み合わせも、お気軽にご相談ください。

医療・福祉事業経営のトータルアウトソーシング・ソリューション
ワタキューグループの【包括委託サービス】
(セイモアシステム)

包括的に一元的に医療経営・福祉事業経営をサポートする【セイモアシステム】は、ワタキューグループ各社の協力体制で実現しています。

- ワタキューセイモア(株) / リネンサプライ・販売・総合サポート
- (株) フロンティア / 調剤薬局事業・福祉用具レンタル・販売事業
- 日清医療食品(株) / 給食受託事業・在宅配食サービス事業
- (株) メディカル・プラネット / 人材紹介・派遣・研修事業
- 綿久リネン(株) / ホテル・レストラン向けリネンサプライ
- 古久根建設(株) / 総合建設業



健康と快適の明日を考える

ワタキューセイモア株式会社

www.watakyu.co.jp

近畿支店 / 〒610-0396 京都府綴喜郡井手町多賀茶臼塚12-2 TEL 0774-82-5101

神戸営業所 / 〒651-1301 兵庫県神戸市北区藤原台北町7-4-1 藤田建設ビル2F TEL 078-982-2940

業務案内

兵庫県病院協同組合 (設立昭和 37 年)

幹 旋 及 び 取 扱 い	基準寝具及び 白衣・患者衣の賃貸	○ワタキューセイモア(株)
	牛乳	○(株)共進舎牧農園
	ねずみ・衛生害虫防除	○アペックス(株)
	自動販売機による飲料	○(株)チェリオ Co.、ダイナミックベンディングネットワーク(株) (株)アペックス西日本
	保 險 代 理 店	○損害保険ジャパン代理店 (組合募集代理店…(株)インシュアランスサービス) 兵庫県民間病院協会の会員病院、従業員を対象とした自動車保険・ 火災保険等の取扱い ○アフラック生命保険株式会社 (組合募集代理店…(株)エイフ) 組合員病院、従業員を対象とした集団扱い商品 (がん保険) の取扱い
	自 動 車 リ ー ス	○(株)イチネン
	院内システム導入・ 電気工事等	○(株)ヒューマンスピリッツ
	家庭常備薬、サプリメント (対象:組合員病院の全職員)	○(株)諒和 組合員病院の職員の福利厚生及びその家族の疾病予防、健康増進の 一助として、年2回程度幹旋実施
	紳士服、レディース用品 (対象:組合員病院の全職員)	○(株)青山商事と提携 「洋服の青山」で買い物時、「AOYAMA タイアップカード」(入会無料) の提示により、通年、10%の割引(割引セールの場合は割引後の価格 から)が受けられる。(福利厚生の一助として)
	看護師グッズ通信販売 (対象:特別法人入会が条件) ※病院ごとの発注	○(株)ナースステージと提携 (京都府病院協同組合との協働事業) (株)ナースステージの特別法人会員にご入会いただくと、通信販売 「アンファミエ」商品をご購入金額にかかわらず10%割引
引越 (対象:組合員病院及び組合 員病院の全職員)	○(株)サカイ引越センターと提携 「特別割引専用ダイヤル」(TEL0120-56-1141)で申込むと、特別優待 割引(引越基本料金の20%以上割引。但し3月15日～4月15日は除く) が受けられる。(福利厚生の一助として)	

※上記以外にも、病院運営に役立つ物品・機器の紹介や幹旋をおこなっています。

ホームページからお気軽にお問い合わせください。公式サイト URL: <https://hgbyokyoso.com/>



組合員数 109 個人・法人
 理事長 西 昂 (医療法人康雄会理事長)
 専務理事 鄭 正 秀 (医療法人社団博愛恵秀会理事長)
 常務理事 森 村 安 史 (医療法人樹光会理事長)

- ・協同組合には 10 万円の出資金のみ拠出いただければご加入できます。ご加入後は年会費など頂戴することはありません。
- ・取扱い業務並びに組合加入その他詳細は協同組合事務局へお問い合わせください。

協同組合事務局・TEL (078) 230 - 2525
 FAX (078) 230 - 2526



(一社)兵庫県民間病院協会会報

令和8年3月25日発行・通巻661号

発行人 一般社団法人 兵庫県民間病院協会会長 橋本 創
〒651-0086 神戸市中央区磯上通6丁目1番11号 兵庫県医師会館7F
TEL (078) 230-1181 Eメール info@hgminkanhp.or.jp
URL <https://www.hgminkanhp.com>
編集者 譜久山剛、榎村忠浩、園田 香、原 正也、山田泰嗣、吉田明史

印刷 (株)七旺社 神戸市長田区二番町4丁目27番地・TEL (078) 575-5212(代)